

牛肉を対象とした 放射性セシウム自主検査の見直しについて(団体申し合わせ)

平成 28 年 5 月

関係者各位

平成 23 年 7 月の放射性セシウム汚染稲わら給与牛による風評被害発生を契機として、行政が行なっている検査および、全国レベルで牛全頭を対象とした「放射性セシウム自主検査」が実施されてきたところですが、5 年が経過し近年は、基準値を超える牛肉の検出が見られていません。

こうした実態を踏まえ、全国の牛肉の生産・流通関係団体が集まり協議した結果、行政が行なっている検査以外の自主検査について、関係者の理解を得つつ終了とする方向が、妥当との結論に至りました。

については、本年 6 月 1 日を皮切りに自主検査終了に着手し、出荷県における検査体制等の事情を踏まえつつ、平成 28 年度内を目途に自主検査を終了することを申し合わせました。

関係先におかれては、是非ともご理解ご協力賜りますことをお願い申し上げます。

終了開始時期及び対象検査

- (1)検査終了開始時期 : 平成28年6月1日から
- (2)終了する検査 : 全国でと畜解体・加工される牛肉全頭を対象にした放射性セシウム自主検査

【終了理由】

- (1) 必要な検査は、行政が行っていること。
- (2) 平成 23 年以降、各都道府県、食肉関係団体、企業で牛肉の放射性セシウム検査を行ってきていますが、平成 25 年度以降基準値 (100Bq/kg) を超えるものはなくなったこと。
- (3) 放射性セシウムに汚染された牛肉が生産されることがないように、飼養管理が徹底されていること。

全国農業協同組合連合会	全国畜産農業協同組合連合会	全国酪農業協同組合連合会	全国開拓農業協同組合連合会
全国肉牛事業協同組合	公益社団法人 日本食肉市場卸売協会	全国食肉センター協議会	日本ハム・ソーセージ工業協同組合
一般社団法人 日本食肉加工協会	J A 全農ミートフーズ株式会社	東京食肉市場卸商協同組合	全国食肉業務用卸協同組合連合会
日本食肉流通センター卸売事業協同組合	全国食肉事業協同組合連合会	全国食肉生活衛生同業組合連合会	一般社団法人 日本食肉協会